

**報道発表**

浜松市と大学との連携事業～大学生による講座～

「認知症予防“海馬”を鍛えよう！」の開催について

浜松市は、浜松学院大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡大学、聖隷クリストファー大学と連携して、大学生による講座を開催しています。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大学及び開催施設と検討を重ね、新生活様式に合わせた講座運営にも取り組んでいます。

今回、聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部の学生が、協働センター・ふれあいセンター等での生涯学習事業についての理解を深め、地域特性を踏まえた上で、自ら企画・立案し、以下のとおり講座を行います。

〈講座概要〉

- 1 講座名：「認知症予防 “海馬”を鍛えよう！」
- 2 日時：令和2年9月14日（月）午後1時30分～3時
- 3 会場：新津協働センター（浜松市南区新橋町910）
TEL（053）448-2449
- 4 内容：『物忘れ』と『認知症』の違いについて学び、脳内にある“海馬”の鍛え方や、日常生活に取り入れられる認知症予防法を体験します。
(別添「募集チラシ」参照)
- 5 募集人数：成人30名
- 6 費用：無料
- 7 学生講師：聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 作業療法学科 学生
- 8 指導教官：聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 教授 泉 良太

※「浜松市と大学との連携事業」

浜松市と大学が連携・協力して、浜松市の生涯学習を一層推進することを目指す事業です。本事業は、協働センター等生涯学習施設で行われている講座の開催に、知の財産といえる大学生が持つ学習成果を活用し、学生自らが講師となって市民と互いに自己の学びを深めることを目的としています。現在5大学と連携し、今年度は10年目となります。

